

倫理審査委員会

【27年度－第4回】

■ 日 時：平成27年7月22日（水）18:00～

■ 場 所：2階 応接室

■ 委 員：

◎川向副院長《委員長》 ◎佐藤副院長《副委員長》 ○佐々木事務局長

◎内藤診療部長 ○奈良崎医長 ◎小笹主任医長

◎松本医長 ◎佐々木薬剤科長 ○玉井主幹

◎石澤外部招聘委員 ○貫田事務局次長 ◎藤田経営企画課長（委員会事務局）

◎印：出席者

1 議 題

（1） 審査事項

① 【 臨床研究 － 新規 】

「 身体拘束の解除に対する看護師のアセスメントの一考察
～ 早期の身体拘束の解除を目指して ～ 」 の実施の可否について

＜申出者：3階西病棟看護科 看護師 野中 志津枝＞
説明者：3階西病棟看護科 看護師 池本 佳恵

〔審査結果〕 承 認

当院で本研究を実施することの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項等について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

2 その他

- 看護部の看護研究における「研究フィールドの匿名化表記の考え方」について、看護研究サポートチーム（第一外来看護丸山係長）から、次のとおり報告があった。

現在、看護部の看護研究では、研究フィールド等を特定化されないよう配慮するため、日本看護協会「論文投稿ガイド」に則り、研究計画書の段階から、「当病院」を「A病院」というように匿名化して表記しているが、院内の個人情報保護マニュアル等も踏まえ、看

護研究サポートチーム内で検討した結果、院内での研究・発表等に活用する場合は、研究フィールド等を匿名化する必要性は低いものと判断し、今後の研究計画書等は「当病院」と明記することとした。

なお、外部発表等においては、現行通りの取扱いとし、研究フィールド等を匿名化する。

- 今のところ審査案件が無いため、8月の委員会開催は予定していない。開催が必要な場合は、あらためて日程をお知らせする。